
日本産業洗浄協議会 メールマガジン 第 97 号

第 97 号をお送り致します。

8 月も残りわずかです。3 年ぶりの行動規制がない夏はいかがでしたでしょうか。

高校生野球が終われば、徐々に秋モードという方もおられるのでは。

10 月には洗浄総合展が開かれます。通常通りの秋を迎えられるといいと思います。

今月は、(1) トピックス:

【洗浄技術検定 2022 年度(第 6 回) 1 級・2 級 オンライン事前講習会 8 月 1 日受付開始】

【2022 年度(第 6 回)洗浄技術検定 1 級 2 級 オデッセイ社ウェブサイト公開について】

【第 8 回洗浄ビジネスセミナーのご案内】

【第 25JICC 洗浄技術フォーラム 2022』のご案内】

(2) 連載:東西対決 お休み

(3) リレーコラム:『一大事業を終えて』～(ペンネーム:KO)

*このメールは、日本産業洗浄協議会の各種イベントでお預かりしたメールアドレス宛にお送りしています。不要な方は、末尾にてその旨ご返信下さい。

.....
(1) トピックス
.....

【洗浄技術検定 2022 年度(第 6 回) 1 級・2 級 オンライン事前講習会8月1日受付開始】
先月もお知らせいたしました、洗浄技術検定の事前講習会を本年度からオンラインで開催することを決定いたしました。8 月 1 日より受付を開始致しておりますのでお知らせいたします。

after-コロナ、with-コロナに向けて、CBT 方式の受験も継続しますので、ものづくりの基盤技術である洗浄業界の専門技術を認定する試験として、是非受講および受験をご検討いただきますようお願い致します。

<1 級・2 級事前講習会>

申込期間 2022 年 8 月 1 日(月)受講申し込み受付開始

日時

2 級・1 級連続受講できますので、いずれか 1 日を選んでお申し込みください。

・10 月 6 日(木) 10:00-12:00:2 級、13:00-15:30:1 級

・11 月 17 日(木) 10:00-12:00:2 級、13:00-15:30:1 級

(9:30 ログイン開始) 昼休憩 1 時間

<洗浄マイスター試験>

11 月 18 日(金)

<1 級・2 級試験>

11月1日(火)～1月31日(金)

【2022年度(第6回)洗浄技術検定 1級2級 オデッセイ社ウェブサイト公開について】
2022年度(第6回)洗浄技術検定 1級2級につきまして(株)オデッセイコミュニケーションのウェブサイトが8月1日より公開されていますので、お知らせいたします。

URLは下記参照ください。

<https://cbt.odyssey-com.co.jp/>

https://cbt.odyssey-com.co.jp/news_archive.html

<https://cbt.odyssey-com.co.jp/jicc.html>

2022 洗浄総合展における「第25回 JICC 洗浄技術フォーラム2022」および「第8回 JICC 産業洗浄 洗浄ビジネスセミナー」の聴講申し込みが始まりました。
ホームページから簡単に申し込みますので、奮ってご参加ください。

【第25回洗浄技術フォーラム聴講募集開始】

開催日時:2022年10月20日(木) 10:00～17:00

会 場:東京ビッグサイト 会議棟605号室, 606号室 定員:100名

対 象:今そして将来の洗浄を考える洗浄ユーザー、研究者、設計者、技術者

洗浄剤・洗浄機及びその周辺機メーカーの管理者、開発者、技術者

有力な商材・技術を求める商社・販売店の皆様

詳細および聴講申し込みはホームページから

<http://www.jicc.org/event/forum.html>

【第8回 JICC 産業洗浄 洗浄ビジネスセミナー聴講募集開始】

開催日時:2022年10月19日(水) 13:00～15:00 (受付開始 12:30)

会 場:東京ビッグサイト西ホール内「2022洗浄総合展」内 セミナー会場A

定 員:50名、(申込み順、定員になり次第締め切ります)

対 象:洗浄剤・洗浄機・関連機器を販売されている商社・販売店の方々

詳細および聴講申し込みはホームページから

<http://www.jicc.org/event/seminar.html>

.....
(2) 連載:東西対決 諸般の事情によりお休みいたします。
.....

.....
(3) JICC クルーによるリレーコラム Vol.26
『一大事業を終えて』～（ペンネーム:KO）
.....

一昨年古い家を壊し、新しい家を建てましたが、これが足掛け5年に及ぶ大事業でした。家を建てていたのは半年ほどでしたが、その前に古い家にあった多量の荷物の片づけと、新しい家の設計打ち合わせに2年を要しました。

我が家は田舎にある本家ですので、納戸がたくさんあり、そこには祖父母、父母、我々、子供3人の4世代分の荷物がありました。

昔の人は、モノが無い時代だったので儉約で捨てることができず、古いものがそのまま残っていました。

今でこそ、次の世代に迷惑を掛けないよう終活というのがはやりですが、故人の荷物を整理するというのは、思わぬ発見があったり、故人との思い出がよみがえってくるので、それほど苦にはなりません。

結局、だいぶ捨てたつもりでも、それなりの量が残り、新居の納戸は既に満杯状態です。

家が完成して、引っ越し、荷物の整理もままならないうちに、昨年4月から外溝と庭造りを始めました。

まずどんな庭にするか、どんな庭木を植えるかを、近隣の庭を見に行ったり、植木屋さんと相談しながら、構想を練りました。

今まで、庭や庭木のことなど全く無頓着だったのに、いざ自分の庭を造るとなると、一生懸命勉強せざるを得なくなりました。

そして、石を置き、庭木を植え、草花を植え、今年になってやっと庭が完成しました。

植えた植物が、芽を出し日々成長するのを見るのは楽しいし、きれいな花が咲いたときはちょっと感動します。

それが、庭に何十種類もあるので、季節により、色とりどりの花が咲き、蝶や蜂も集まります。家の良し悪しは、外溝や庭で決まるという話もありますが、確かにその通りで、リビングやダイニングから見える庭の景色には、癒されますし、満足感を感じます。

有名人が好んで庭園を造った気持ちが良くわかります。やはり、緑や自然は美しい！

庶民でも、最近は園芸をやる人が増えているそうで、ホームセンターでも園芸コーナーが拡充されています。

家内に「女性は花が好きだから、女性に人気じゃないの？」と聞いたら、「新聞のお悔やみ欄をみると、晩年は園芸にいそしんだという記事が結構出ているから、老人に人気だと思うよ」と言

われ、私もその老人の一人になったのだと思いました。



最後までご覧いただきありがとうございました。今後ともご愛顧のほどよろしくお願い致します。
▼《配信停止》をご希望の方は、お手数ですが以下をクリックし、その旨ご記入いただき送信下さい。▼

sskjicca@jicc.org

▽お送りしたこのメールは、送信専用ですのでこちらには、返信しないで下さい。▽